

令和6年度 大阪府立生野支援学校 第1回学校運営協議会 議事録

日時	令和6年6月19日(水) 10:00~12:00	
場所	大阪府立生野支援学校 図書館	
出席者	委員	多田 龍弘、塩田 武史、早野 眞美、永井 隆、半田 工、良川 秀子
	学校	国津 賢三(校長)、大巻 雅彦(教頭)、水川 久美子(教頭) 森 大介(首席)、岩城 智也(首席)、古川 景将(首席) 中野 貴啓(首席・中学部主事)
議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校長あいさつ</li> <li>2. 協議会委員委嘱・会長及び副会長の選出</li> <li>3. 令和6年度「学校経営計画」について</li> <li>4. その他</li> </ol>	
協議内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和6年度の学校運営協議委員の紹介を行った。また協議会会長に多田様が、副会長に塩田様が選出された。</li> <li>2. 令和6年度「学校経営計画」について 各項目について説明を行った。今年が第3期の最終年となる。</li> <li>3. 令和6年度「学校経営計画」についての質問 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 防災に関する質問があった。今年度の重点目標として取り組んでおり、防災アドバイザーを招いた研修を計画している。5月に「支援が必要な方の避難について」の研修を実施し、今後は「個別の避難計画を立てる」の研修を計画している。また、災害時に通学バスが運行不能になった場合を想定した児童・生徒の引継ぎ訓練を4月に実施した。校舎の安全点検も今年度は重点目標として実施すると報告した。委員からは、災害時の対応は様々な状況が想定されているが、特に児童・生徒が学校にいる時を想定した準備を進めてほしいという意見がでた。その中でも支援学校の実態に即した様々なパターンを、繰り返し訓練することが重要だと思うので引き続き取り組んでほしいという意見がでた。</li> <li>② 新校舎移転に関する質問があった。昨年までの基本設計から、今年度は実施設計の段階として取り組んでおり、大阪わかば高等学校と共用する施設に関することや、校舎内の備品に関することなどを具体的に検討していく計画をしていると説明し、過去の支援学校の先行事例を参考にしながら取り組んでいくと説明した。委員からは児童・生徒の視点にたった学校作りをして欲しいという意見がでた。</li> <li>③ 働き方改革に関する質問があった。会議時間の短縮を目的として WEB サービスを利用した連絡掲示板を活用し、いつでも連絡内容が確認できるようにしたり、配布物を電子メールで配信したりすることで、印刷・配布業務の短縮や様々な働き方に対応できるように取り組んでいると説明した。また、併せて教職員のメンタルヘルスに関する取組みも計画しており、ストレスを溜め過ぎないうちに対処できるように、メンタルヘルスの基礎知識や対処法を知ってもらう機会を計画していると説明した。委員からは、研修での機会と共に実務と合わせた取組みを進めてほしいという意見があった。また、塩田委員からは、自身の学校の事例として、スクールサポートスタッフの活用や授業時間を工夫して会議時間や授業準備を効率よく設定している事例を紹介していただいた。</li> </ol> </li> <li>4. 総括 早野委員より防災に関しては、保護者も一緒に取り組む内容を増やして欲しいという意見があった。新校舎移転については、高等学校との併設型は周囲の期待も大きいので児童・生徒を一番に考えて進めてほしいという意見があった。</li> </ol>	
協議資料	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和6年度 学校経営計画</li> <li>2. 令和6年度 年間行事予定(暫定版)</li> </ol>	
備考	学校見学	